

数学専攻入学試験 (11/26, 2005)

[1] $(0, +\infty)$ 上の実数値 C^2 級関数 f に対して, $u(x) = f(r)$ ($x = (x_1, x_2, \dots, x_d) \in \mathbb{R}^d, x \neq 0, r = \sqrt{x_1^2 + x_2^2 + \dots + x_d^2}$) とおくと, 次の等式を示せ.

$$\Delta u(x) = f''(r) + \frac{d-1}{r} f'(r) \quad (x \in \mathbb{R}^d, x \neq 0)$$

ただし, $\Delta u(x) = \sum_{j=1}^d \frac{\partial^2 u}{\partial x_j^2}(x)$ である.

[2] 広義積分

$$\int_{-\infty}^{\infty} e^{2at-t^2} dt$$

を平面上の積分に帰着させることによって, その値を求めよ. ただし, a は実定数である.

[3] $A^2 = A$ をみたす n 次複素正方行列 A は, 対角化可能であることを示せ. また, A の階数とトレース (跡) は一致することを示せ.

[4] コンパクトな位相空間 X の空でない閉部分集合 Y は, コンパクトであることを示せ.

[5] 複素積分

$$\int_{|z|=1} \frac{dz}{(z-a)(1-az)} \quad (0 < a < 1)$$

の値を求めることにより, 等式

$$\int_0^{2\pi} \frac{d\theta}{1-2a \cos \theta + a^2} = \frac{2\pi}{1-a^2}$$

を示せ.